

# まんよう 万葉コース

ファミリーで気軽に山歩き&公園ランチを楽しもう!



歩いて、未病を改善!  
神奈川県・県西地域ウォーキング 南足柄市 No.16

「#県西ウォーキング」でSNSに  
写真や感想をアップしよう♪



## アクセス

**Sスタート** 箱根登山バス♀「地蔵堂」  
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(空閑本)から約25分

**Gゴール** 箱根登山バス♀「地蔵堂」  
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(空閑本)まで約25分

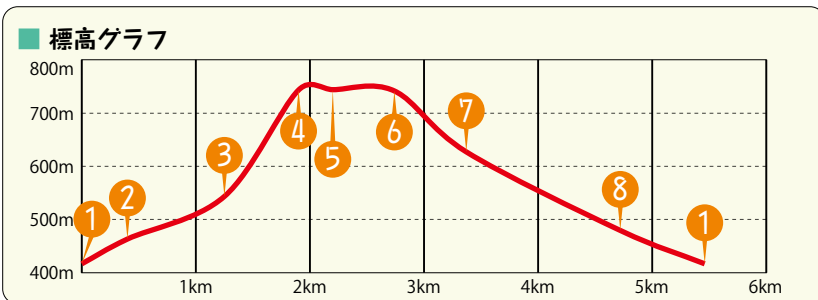
※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。  
※南足柄市ホームページ(万葉コース・足柄峠コース)をご参照ください。



歩行距離	歩行時間	消費カロリー
5.4km	2時間02分	464kcal
高低差	歩数	
327.1m	7,059歩	

## コースの魅力

【花木】金太郎大もみじ(11月頃) 【景観】見晴台から望む足柄平野、相模湾、足柄古道の石畳  
【歴史】足柄城址、聖天堂、地蔵堂



**コースの概要**  
ハイキングの定番起点「地蔵堂」から「足柄万葉公園」、「足柄峠」へと向かい、「足柄古道」を通って地蔵堂へと帰ってくる、比較的易しく、初心者やファミリーでも楽しめるコースです。足柄万葉公園は相模湾などの眺望も素晴らしく、お弁当スポットとしても人気。「希望の丘」からは、美しい富士山を拝むことができます。

## 足をのばしてみよう!



**夕日の滝**  
夕日に映えるその美しさから名付けられたともいわれている落差23m、幅5mの滝。金太郎が産湯につかったと伝えられており、パワースポットとしても知られています。夏にはキャンプ場が開設され、川遊びやバーベキューを楽しむことができます。

## 紅葉の季節に立ち寄りしたい



**金太郎大もみじ**  
地蔵堂のすぐ近く、足柄峠への分岐となる県道沿いに立つ、大きな紅葉の木です。高さは約20m、太さは1.3mもあり、「金太郎大もみじ」と呼ばれています。毎年11月の見頃には多くの人々が訪れ、様々な角度からもみじを眺める姿が見られます。少しずつ色どりが変わるもみじをお楽しみに。

※歩行距離と歩行時間は、南足柄市のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和8年2月現在のものです。



ウォーキング MAP

**5 足柄万葉公園**  
園内は、「歴史散策」「自然の景勝」「万葉集を味わう」の三区分からなっており、万葉集に登場する足柄ゆかりの歌を刻んだ石碑もあります。

**6 聖天堂**  
弘法大師が開基したと伝えられています。縁結びなどの開運にご利益があるといわれ、「日本三大聖天尊」のひとつとして数えられています。

**足柄古道の石畳**  
奈良時代、官道とされていた足柄古道。奈良・平安時代には、関東に入るための道でしたが、江戸時代になると、東海道の裏街道として利用されていました。

**ジオサイトって？**  
箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりで楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。

**ルールとアドバイス**

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
- 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
- 4 水分の補給をこまめにしましょう
- 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
- 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持っていきましょう

金太郎の「ふるさと」をご紹介します！

**金太郎の遊び石**  
金太郎生家跡近くにある大きな石。「たいこ石」「かぶと石」など、金太郎が動物たちと仲良く遊んだと伝えられこの石を使って相撲の稽古をしたともいわれています。



**坂田金時**  
金太郎は源頼光の家来になって「坂田金時」と改名。頼光四天王の一人として、大江山の酒吞童子をはじめとする妖怪退治に活躍したとされています。足柄峠と金時山の中腹に位置する地蔵堂から少し入った所に生家跡があります。



南足柄市郷土資料館所蔵